

地域 PR 動画制作を通じたプロジェクト型学習の実践

菅谷 克行^{*1}

Email: katsuyuki.sugaya.principia@vc.ibaraki.ac.jp

*1: 茨城大学 人文社会科学部 現代社会学科

◎Key Words 創造的学習, コンテンツ制作, 地域連携, プロジェクト

1. はじめに

近年、学生の主体的・能動的な学習活動を中心とする、教育の質的な転換が求められている⁽¹⁾。その具体的な方策として、学生参加型授業、協調/協同学習、プロジェクト型学習など、学習者が自らの思考を促す能動的な学習プロセスを取り込んだ教育・授業形態の導入が推奨されている。そして、教育現場の状況に応じた授業・教育方法論の開発や、教育実践事例の蓄積・分析結果の共有が課題となっている。

また、大学には周辺地域における知の拠点としての役割もあり、研究・教育の成果や知見を地域連携活動等により社会に還元することが求められている。

そこで本稿では、大学生を対象に実施した地域 PR 動画制作を通じたプロジェクト型学習の実践内容紹介と、その評価について報告することを目的とする。本実践は、地方公共団体や商店街と連携しながら、PR 戦略の検討も含めた地域の魅力向上・活性化を目指した取り組みである。そして、その活動を通じて様々な学びの機会・要素を確認できたのと同時に、学外活動や地域連携を実施する上での課題も散見された。本稿では、これらについてまとめ、創造的活動を通じたプロジェクト型学習の意義や留意点を整理する。

2. 制作プロジェクトを通じた学び

2.1 コンテンツ制作プロジェクト活動の特徴

本実践で期待したのが、制作プロジェクトによる「創造的な学び」⁽²⁾である。特にコンテンツ制作を通じたプロジェクト活動の以下のような特徴に注目し、実践を通じてその学習効果を検討することとした。

- ・期限までにコンテンツを完成させる必要がある
- ・撮影・編集等、チームでの協同作業を必要とする
- ・チームやリスクのマネジメントを必要とする
- ・授業の時間枠を超えた活動を必要とする
- ・成果を社会へ公開・発表することが可能である

コンテンツ制作を通じたプロジェクト活動では、課題に対して議論することのみが目的ではなく、議論を通じて制作しようとしているコンテンツの理解を深め、それをもとにより良い成果物をアウトプットすることが中心的活動・目的となる。この点が、創造的な学習の効果を高めることに繋がるのではないかと考えた。

2.2 プロジェクトのねらいと留意点

本実践授業は、電子メディア論、情報デザイン論をテーマとした専門演習（ゼミナール）である。具体的

には、各種メディアや ICT の特徴・役割を理解することや、ICT を含む各種メディアテクノロジーを利用・活用することが人間の知的活動や生活・社会にどのような影響を及ぼしているのかについて考察・探究することを授業のねらいとしている。近年は、電子書籍、デジタル教科書から、SNS、AR や VR まで、幅広い題材を探究対象として設定している。

今回の取り組みにおいては、電子メディア・コンテンツに対して複数の視点（制作者側・閲覧者側）で考察できるよう促すとともに、コンテンツ制作活動を通じて創造的な学びを経験させることを目的とした。そして、本プロジェクトメンバーに対して、活動の進め方・留意点（下記）を示した。

- (1) コンテンツ制作の企画、作成、発表・公開まで、すべての制作プロセスを学生のみプロジェクトチーム活動とする。
- (2) 教員は学びのプロセスをサポートする（質問・相談に応じる）のみであり、制作物の内容はもとよりスケジュール管理、編集方法・作業・アプリケーション使用法等には関与しない。
- (3) コンテンツの形式・フォーマットは自由とするが、インターネット上で公開することを前提とする。
- (4) 企画段階と試作段階の計二回の進捗報告会と、コンテンツ完成時に成果発表会をすること。

当初は、何らかのデジタル・コンテンツを制作するプロジェクトとして、コンテンツ自体を検討するところからスタートしたが、ちょうどその時に、地域連携による PR 戦略検討事業の話が舞い込んできた。そのため、地域 PR 動画を制作コンテンツに定めて、地域連携事業の一部としてプロジェクトを展開することとした。

3. 地域連携による制作プロジェクトの展開

3.1 プロジェクトの背景・概要

地域連携事業の一部としてプロジェクトを展開した結果、本学部が連携協力協定を結んでいる大子町にある観光名所「袋田の滝」について、若者・女性目線を意識した魅力向上を図るための PR 動画制作・発信および集客策の検討をすることがプロジェクトの目的となった。そのため活動としては、現地での撮影や動画編集のみならず地域の関係者（観光商工課、商店街）と学生が意見交換を行いながら PR 動画のコンセプトや撮影ポイントを検討したり、集客策として PR 動画を発信・展開する戦略を提案したりすること等も加わった。

3.2 プロジェクトの主な活動

主な活動内容は以下のとおりであった。

- ・「恋人の聖地」「袋田の滝」に関する予備調査と現地の視察およびロケーション・ハンティング
- ・地域関係者（観光商工課、商店街）との意見交換
- ・PR 動画のコンセプト・仕様に関する検討・意見交換
- ・夏・秋・冬の季節を通じた袋田の滝周辺景色の撮影
- ・PR 動画の編集
- ・PR 動画完成披露会（地域の公共団体、商店街）
- ・PR 動画の発信と展開戦略の検討

これらのほかに、通常のゼミ活動時間で適宜進捗状況の報告を課し、プロジェクトの工程や問題点・修正案をゼミメンバー全員で共有するとともに検討・意見交換を行った。

3.3 PR 動画の制作コンセプト

女子学生が目線で大子町・袋田の滝の観光PR 要素を分析し、「女子旅」→「恋愛話」→「恋人の聖地」→「袋田の滝」→「大子町の魅力」をストーリーとして展開することをPR 動画のコンセプトとして設定した。特に、各季節の美しい景色や、かわいい・おしゃれなカフェ、食べ歩きなど、女子学生・若者ウケする観光スポットの画で構成し、中心軸に「恋人・恋愛成就」の要素を位置づけることとした。

また、地域関係者（観光商工課、商店街）との意見交換では、「地域・商店街の人の温もりを表現してほしい」、「笑いやユーモアのある動画を」、「恋愛の風水（パワースポット）」、「水の流れがハート型（大子ハートと呼ばれる）」、「滝（falls）と fall in love とかけて、FUKURODA Falls in LOVE」などの案もあがり、適宜、コンセプトに加えていった。

動画はインターネットで発信するため、30 秒程度の短編（SNS で展開）と、2 分程度の長編（YouTube で展開）の計 2 本を制作することとした。それぞれのテーマと編集上の留意点を以下に示しておく。

◎短編動画

- ・魅力として伝えたいことを 1 点に絞り 30 秒以内でテンポよく伝える
- ・ハッシュタグ風の文字列を表示させ、認知度の向上を図る
- ・ターゲット層（若者・女性）に訴える要素として、季節の景色、かわいい・おしゃれなカフェ、食べ歩き、女子旅、彼氏目線、などを意識する

◎長編動画

- ・恋人の聖地をイメージさせるストーリー展開とする
- ・季節の変化を表現・演出する（夏：浴衣姿、秋：紅葉、冬：氷瀑）
- ・映像内に「袋田の滝」「大子町」というワードを字幕で明示する
- ・ターゲット層である若者・女性の心に訴える画・スポットを選択する
- ・2 分程度に収める（長い動画は最後まで見てもらえない可能性があるため）

制作した長編動画（大子町 Web ページ・YouTube で公開中）⁽³⁾ の 1 シーンを図 1 に示す。



図 1 制作した長編 PR 動画の 1 シーン

3.4 本プロジェクトで得た意義と留意点

本実践によって得られたことは以下のとおりである。

- ・地域関係者との意見交換や交流を通じて、地域に対する問題意識の向上とともに、コミュニケーション能力やチームワーキング能力も向上
- ・メディア・コンテンツに関する理解深化（コンテンツには制作意図や戦略が必ず含まれていること）
- ・コンテンツを発信する責任感・意識の向上（地域 Web での動画公開やアクセス数の変化から）
- ・コンテンツ制作に対する能動的態度の向上（意欲、達成感、自己効力感）
- ・安全面に対する配慮の必要性（移動を伴う学外活動時間・回数が多くなることに関する留意）

4. おわりに

本稿では、地域 PR 動画の制作活動を通じたプロジェクト型学習に関する実践内容の紹介と、そこで得られた意義と課題について報告した。教育的意義としては、授業実践本来の目的である電子メディアの理解深化のみならず、意欲、達成感、自己効力感、責任感、チームワーキング能力の向上など、学生の能動的態度の育成にも効果的であることが示唆された。

また、地域の公共団体や商店街の関係者と関わりながらプロジェクトを遂行し、その成果物として PR 動画を公開できたことは、本実践が学習活動のみならず地域連携・貢献活動としても大きな成果となった。

謝辞 連携・協力いただいた大子町観光商工課および袋田清流会の皆様に感謝いたします。

参考文献

- (1) 中央教育審議会，“新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて～生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ～（答申）”，文部科学省（2012）
http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/1325047.htm [2019.6.14 閲覧].
- (2) 井庭崇（編著）：“クリエイティブ・ラーニング”，慶應義塾大学出版会（2019）.
- (3) 大子町 Web：“恋人の聖地 袋田の滝”，
<http://www.town.daigo.ibaraki.jp/page/page003726.html> [2019.6.14 閲覧].